

柳谷やなぎだに観音堂くわんおんだうは奥海印寺村おくかいいんじの西半里ばかりにあり、立願山りつぐわんさん楊谷寺やうこくじと号す。本尊は千手観音せんじゆくわんおんにして、將軍地蔵しやうぐんぢざう毘沙門しやもん

天の脇士けふしあり。当寺は白河院しらかはのゐん御宇水觀すゐくわん上人閑居の地にして、此本尊感得し給ふ。

楊柳の瀧たきは本堂の下壇左にあり。「諸人此所に籠りて病苦をまぬかるとぞ」此山より一流の溪川潺々として石に鳴て流れ、小倉をぐらの鳥井の前を経て山崎やまざきの北より淀川よどがはに入、これを五位川ごゐがはといふ。